

児童発達支援 放課後等デイサービス

の連絡会です

発行：豊中市障害児通所支援事業者連絡会 会長：sakura 森嶋翼 連絡先：06-6151-2990
連絡会は事業所間の連携と、サービスの質の向上を目的に活動をしています。豊中市は連絡会の側面的支援を行なっています。

連絡会では、令和4年9月15日に和歌山大学教育学部 心理学教室 米澤好史教授から「愛着障害と発達障害の理解と支援」について学びました。昨年度とても好評だったこともあり、2年連続のご登壇です。当日は22事業所、市役所職員等51名が参加し学びました。参加者の感想を抜粋してご紹介いたします。

難しいテーマですが、通室してくれているこども達に当てはまるのではと感じ、参加しました。問題行動へのアプローチのヒントに繋がる事をたくさん学ぶことができ、早速スタッフに共有して活用していきます。分かりやすく、目から鱗が落ちる話がたくさんありました。【わくわくクラブ岡町校】

発達障害と愛着障害の相違点や愛着障害の特徴が見られた時の対応の仕方、逆に間違った対応についてなど教えて頂けて勉強になりました。愛着形成のための基地機能や問題発見のチェックポイント、特徴などを分かりやすく解説して頂けて勉強になりました。

【放課後等デイサービスく～る～庄内教室】

今まで発達障害についての支援を主に行ってきたが、愛着障害という視点は持っていなかった。発達障害という色眼鏡で見てしまっていたかもしれないと思い、これからの支援の仕方や関わり方を考える良いきっかけになった。【児童発達支援おやこハウスさんかく】

愛着障害については何となく知っている程度で理解できていなかった。これを機に、色々幼い頃だけでなく、いつまでも保護者でなくても修復可能とのことだったので、きちんと理解し今後の支援に役立てたと思った。【放課後等デイサービスなな】

今回は10月11日に対面で意見交換会を行います。参加事業所の様々な療育の取り組みを共有したり、多職種や学校との連携などについて学びます。(郡)

2022年9月27日

一つ一つの行動に対する感受性を高めたいと思います。【こどもプラス豊中教室】

♪こどもプラス豊中教室は9月1日から新しく開所され、今回の研修会に参加後、加入されました。

愛着障害について具体的な関わり方を分かりやすく学ぶことができた。感情体験をともにする事から始まり、ポジティブ、ネガティブ、探索基地として他児童への橋渡しとしての道筋を示していただけたので、実際場面にも活かしていきたいです。【sakura 豊中蛭池】

弊所利用者にピッタリマッチの内容で、すごく感銘を受けました。すごく話し上手で聞き取りやすかったです。【ポテンシャル】

前回は受けましたが、今回安全基地の話など復習しながらお話を聞くことができ愛着についてより理解が深まりました。内容の中で、気持ちを問うのではなく気持ちを教えることの話があり、子どもとのやり取りの中で同じ感情の共有をしながら言葉にしてあげることの大事さをそうだなと思いながら自分を振り返ることができました。

【Ange】

愛着の器モデルについて、愛情の届き方の違いや行き違いになってしまうかなど、分かりやすかったです。【sakura】